

## 令和6年上尾市教育委員会10月定例会 会議録

- 1 日 時 令和6年10月24日(木曜日)  
開会 午前9時30分  
閉会 午前10時44分
- 2 場 所 上尾市役所 7階教育委員室
- 3 出席委員 教育長 西倉剛  
教育長職務代理者 内田みどり  
委員 小池智司  
委員 谷島大  
委員 矢野誠二  
委員 岩欽由美
- 4 出席職員 教育総務部長 加藤浩章  
教育総務部次長 池田直隆  
学校教育部長 瀧澤誠  
学校教育部次長 黒田正司  
学校教育部副参事 兼 学務課長 田中栄次郎  
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 武田直美  
教育総務部 教育総務課長 杉木直也  
教育総務部 新しい学校づくり推進室長 深井雄太  
教育総務部 生涯学習課長 白石恵子  
教育総務部 図書館長 山内正博  
教育総務部 スポーツ振興課長 永澤誠  
学校教育部 学校保健課長 佐藤光敏  
学校教育部 中学校給食共同調理場所長 荻原知之  
書記 教育総務課主幹 田村啓昭  
教育総務課主査 田中輝夫  
教育総務課主任 齋藤繭子
- 5 傍聴人 6人

## 6 日程及び審議結果

日程第1 開会の宣告

日程第2 9月定例会及び第4回会議録の承認

日程第3 会議録署名委員の指名

日程第4 議案の審議

議案第60号 上尾市スポーツ推進審議会委員の委嘱又は任命について

日程第5 報告事項

報告事項1 令和6年上尾市議会9月定例会について

報告事項2 令和6年度図書館まつりについて

報告事項3 令和7年度 教育課程の編成（授業日数及び授業時数）の検討について

報告事項4 令和6年9月 いじめに関する状況について

日程第6 今後の日程報告

日程第7 報告事項

報告事項5 いじめ重大事態調査報告書について

報告事項6 いじめ重大事態調査報告書について

日程第8 閉会の宣告

## 7 会議録

### 日程第1 開会の宣告

(西倉剛 教育長) ただ今から、令和6年上尾市教育委員会10月定例会を開会いたします。本日は、傍聴の申出はございますか。

(杉木直也 教育総務課長) 6人の方から傍聴の申出がございます。傍聴の許可をお願いいたします。

(西倉剛 教育長) 傍聴を許可いたします。ご案内をお願いします。

～傍聴人入場～

(西倉剛 教育長) 傍聴者の皆様へ申し上げます。傍聴に当たっての注意事項を傍聴券の裏面に記載しておりますので、お読みいただき、会議の進行にご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 日程第2 9月定例会及び第4回臨時会会議録の承認

(西倉剛 教育長) 続いて、「日程第2 9月定例会及び第4回臨時会会議録の承認」についてでございます。9月定例会及び第4回臨時会会議録につきましては、すでにお配りして、確認していただいております。修正等がございましたら、お伺いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

(谷島大 委員) 9月定例会の15ページ、下から7行目のところアルファベットDと記載されていますが、Bと申しあげましたので、訂正をお願いします。

(西倉剛 教育長) ありがとうございます。その他、修正等ございますか。

～委員全員から「なし」の声～

(西倉剛 教育長) それでは、承認することにご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、訂正をした上で9月定例会会議録については、内田委員に、第4回臨時会会議録については、小池委員にそれぞれご署名いただき、会議録とします。

### 日程第3 会議録署名委員の指名

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第3 本定例会の会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、谷島委員をお願いいたします。

(谷島大 委員) はい。

## **日程第4 議案の審議**

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第4 議案の審議」でございます。本日予定しております議案は1件でございます。それでは、「議案第60号 上尾市スポーツ推進審議会委員の委嘱又は任命について」説明をお願いします。

(加藤浩章 教育総務部長) 議案第60号につきましては、永澤スポーツ振興課長が説明申し上げます。

(永澤誠 スポーツ振興課長) 議案書の1ページ、2ページをお願いいたします。「議案第60号 上尾市スポーツ推進審議会委員の委嘱又は任命について」ご説明いたします。2ページ目の下段、提案理由につきましては、上尾市スポーツ推進審議会委員の任期が、令和6年10月31日をもって満了することから、上尾市スポーツ推進審議会条例第4条の規定により、新たに15名を委嘱、任命するものです。新たな委員は表に記載のとおりでございます。

なお、このたびの委嘱、任命にあたりましては、再任の委員が14名、新任の委員が1名となっております。委員の任期につきましては、令和8年10月31日まででございます。説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

(西倉剛 教育長) 議案第60号につきまして、説明いただきましたが、質疑、意見はございますか。

(西倉剛 教育長) ないようですので、これより採決いたします。「議案第60号 上尾市スポーツ推進審議会委員の委嘱又は任命について」原案のとおり可決することにご異議はございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、原案のとおり、可決いたしました。

## **日程第5 報告事項**

(西倉剛 教育長) 続きまして、「日程第5 報告事項」でございますが、説明を始める前にお諮りいたします。本日は6件の報告事項がございます。「報告事項5及び報告事項6 いじめ重大事態調査報告書について」は、被害児童生徒及び加害児童生徒等の状況に関する報告を行う予定であるため、当該児童生徒等の個人情報保護すべき案件でございますので、会議を公開しないこととし、報告を行いたいと存じますが、これにご異議はございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(西倉剛 教育長) 異議ないものと認め、そのように決定いたしました。また、この決定を受けまして、予定されていた本日の日程を変更いたします。まず、報告事項1から4まで及び今後の日程報告を行います。その後、傍聴の方に退室いただきまして、非公開の会議として、報告事項5及び報告事項6を行いたいと存じますので、よろしくお願いいたします。それでは、各報告事項について、説明をお願いします。

(加藤浩章 教育総務部長) 「報告事項1」につきましては、会期及び市長提出議案等については池田教育総務部次長より、また市政に対する一般質問につきましては両部の部長より、報告事項2につきましては、山内図書館長よりご説明申し上げます。

### ○報告事項1 令和6年上尾市議会9月定例会について

(池田直隆 教育総務部次長) 報告事項の1ページをお願いします。「令和6年上尾市議会9月定例会について」報告いたします。会期は、令和6年8月29日から9月30日までの33日間ございました。

本定例会では、決算特別委員会が設置され、歳入歳出決算の認定に係る議案が付託、審査されております。市長提出議案でございますが、教育関連については、報告書記載の3件の議案を提出しており、決算に係る議案は賛成多数にて認定、補正予算は全会一致にて原案可決、教育委員会委員の任命については全会一致にて原案同意されております。なお、補正予算でございますが、中学校特別教室へのエアコン設置を進めるため、工事設計に係る費用を計上したもので、予算は既に配当され、11月5日に条件付一般競争入札の開札を予定しております。

次に請願でございますが、「上尾市の不登校対策強化に関する請願」が提出され、賛成多数にて採択されております。なお、詳細については、別冊資料に添付しておりますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。私からは以上でございます。続きまして、市政に対する一般質問につきましては、両部長からご報告いたします。

(加藤浩章 教育総務部長) 続きまして、市政に対する一般質問についてご報告いたします。別冊の令和6年上尾市議会9月定例会資料3ページからでございます。教育総務部関連では、11人の議員から質問がありました。それでは、各議員からの質問の概要についてご報告いたします。

6ページ、矢口豊人議員から、「ゼロカーボンシティ・スポーツ健康都市への取り組みについて」の項目の中で、学校の水道光熱費の近年推移、学校の断熱改修事業について質問がありました。同じく6ページ、前島るり議員から、「図書館更新計画はアーバンデザインセンター方式を用いて」の項目の中で、上尾市図書館リングの棚の利用状況や図書館本館の更新方針等について質問がありました。続きまして、8ページ、星野良行議員から、9ページの「学校の諸課題について」の項目の中で、学校のICTにおけるサーバー上の個人情報やアプリケーションソフトにおける個人情報の取扱いについて質問がありました。続きまして、11ページ、篠原文子議員から、「学校の環境整備について」の項目の中で、学校敷地内の樹木の管理や近隣住民からの相談内容と対応等について質問がありました。また、「武道場にエアコン設置を」の項目の中で、学校のエアコンの設置状況や、武道場のエアコン設置の予定等について質問がありました。12ページ、海老原直矢議員から、「平和施策について」の項目の中で、図書館でのテーマ展示の現状について質問がありました。13ページ、稲村久美子議員から、「二十歳のつどいについて」の項目の中で、記念品をやめた経緯や敬老事業等“お祝い事業”と比べてのサービスの妥当性について質問がありました。21ページ、金澤祥子議員から、「学童保育に関わる課題について」の項目の中で、学童だけでは放課後の子どもの居場所が確保できないことから、放課後子供教室の拡充等今後の予定について質問がありました。25ページをお願いします。津田ひとみ議員から、「学童保育について」の項目の中で、学童保育施設について、学校の余裕教室の活用や今後の上尾市学校施設更新計画との関係について質問がありました。同じく、25ページ、井上淳子議員から、「プール授業について」の項目の中で、委託授業の現状と今後の予定や学校プールの共同利用、公営プール活用の検討状況等について質問がありました。また、「もっと魅力ある図書館へ」の項目の中で、図書館本館更新のスケジュール、工事期間中の運営、また、現図書

館のサービス等について質問がありました。30ページ、平田通子議員から、「こどもたちのための学校再編を」の項目の中で、学校再編のアンケート結果、平方北小学校再編検討協議会の構成及び会議内容、子供や地域からの意見聴取等について質問がありました。32ページ、大室尚議員から、「契約について」の項目の中で、埼玉県スポーツ科学拠点整備運営事業の公募不調による本市への影響等について質問がありました。以上、質問の概要でございますが、詳細な質問内容及び各答弁の内容につきましては、それぞれ記載のとおりでございます。教育総務部関連につきましては以上でございます。

**（瀧澤誠 学校教育部長）** 学校教育部関連では17人の議員から質問がございました。各議員からの質問の概要についてご報告をいたします。

6ページ、矢口豊人議員から、「不登校児童生徒の健康診断について」の項目の中で、不登校長期欠席の児童生徒の健康診断未受診者に対する対応についての質問がございました。8ページ、星野良行議員から、「救急について」の項目の中で、市内小・中学校におけるAEDの設置状況と活用について、また「学校の諸課題について」の項目の中で、学校における児童生徒のICT端末のアカウントの管理や学校集金のキャッシュレス化などについての質問がございました。10ページ、小高進議員から、「上平中学校周辺の道路環境について」の項目の中で、西側の門付近の現状と課題及びその対応についての質問がございました。11ページ、篠原文子議員から、「武道場にエアコン設置を」の項目の中で夏季の武道場の使用状況についての質問がございました。12ページ、斎藤哲雄議員から、「道路整備について」の項目の中で、通学の危険箇所における児童の登下校の状況とそれに対する教育委員会としての認識についての質問がございました。13ページ、稲村久美子議員から、「子どもの居場所づくりと義務教育について」の項目の中で、民間機関との連携についての質問がございました。同じく13ページ、坂東知子議員から、「部活動改革について」の項目の中で、部活動の地域移行の推進の内容や計画などについて、また14ページの「学校給食について」の項目の中で、学校給食施設基本計画及び地産地消についての質問がございました。15ページ、新道龍一議員から、「部活動の地域移行等に向けての実証事業について」の項目の中で、事業の内容などについて、また17ページの「安全・安心見守りカメラについて」の項目の中では、児童生徒の登下校時の安全確保のための対策についての質問がございました。ページ飛んで19ページ、浦和三郎議員から、「小中学校でのお金についての教育は」の項目の中で、小中学校における金融教育の実施状況などについて、また20ページの「小中学校給食費の公会計と保育所主食費・副食費保育料について」の項目の中で、給食費の未払い状況とその対応についての質問がございました。21ページ、島津秋男議員から、「食品ロス問題の取り組み」の項目の中で、食品ロス問題に係る食育の取り組み状況などについての質問がございました。22ページをご覧ください。荒川昌佑議員から、「学校給食について」の項目の中で、給食の食べ残しや残菜処理に係る課題や対策についての質問がございました。23ページ、樋口敦議員から、「不登校対策について」の項目の中で、校内支援ルームの設置に係る活用の状況や課題などについての質問がございました。25ページ、津田ひとみ議員から、「学童保育について」の項目の中で、支援員と子どもの関わり方についての質問がございました。同じく25ページ、井上淳子議員から、「プール授業について」の項目の中で、プール授業の目的や民間スイミングスクールを活用した水泳授業の実施状況などについて、また28ページの「自校式給食をなくさないで」の項目の中で、上尾市学校給食施設基本計画素案の内容などについての質問がございました。30ページ、轟信一議員から、「平和事業の取り組みの強化を」の項目の中で、小・中学校における平和教育の取り組みについての質問がございました。31ページ、原田嘉明議員から、「格技場の空調整備」の項目の中で、夏場の授業や部活動での武道場の使用状況についての質問がございました。続いて32ペ

一ジ、秋山かほる議員から、「学校生活に馴染めない子ども達の対応について」の項目の中で、発達障害等の理由で学校に馴染めない子どもたちに対してどのような支援が行われているかについての質問がございました。なお詳細につきましては記載のとおりでございます。報告事項1の学校教育部関連につきましては以上でございます。

#### ○報告事項2 令和6年度図書館まつりについて

(山内正博 図書館長) 報告事項の2ページをお願いします。「報告事項2 令和6年度図書館まつりについて」でございます。上尾市図書館では、例年、秋の読書週間に合わせ、市民の図書館への関心を高め、図書館の利用を促進することを目的として、1か月間にわたり、「図書館まつり」を開催しております。

3ページの添付資料をお願いします。内容としましては、本館・分館合わせ、10件の企画を予定しております。今回は、来年、昭和100年を迎えることを踏まえたイベントや、専門家を招いた「多様な子どもたちの読書について」の講演会、りんごの棚やデジタルサイネージ、電子図書館等を周知する為の企画などのほか、1日限定の図書館カフェも開催いたします。このことについては、「広報あげお」のほか、図書館ホームページや館内掲示などを通じて周知を行っているところです。説明は以上でございます。

(瀧澤誠 学校教育部長) 「報告事項3及び4」につきましては武田指導課長より、ご説明申し上げます。

#### ○報告事項3 令和7年度 教育課程の編成(授業日数及び授業時数)の検討について

(武田直美 指導課長) 「報告事項3 令和7年度 教育課程の編成(授業日数及び授業時数)の検討について」でございます。報告書の4ページをお願いいたします。1の現状及び課題について、3点ございます。まず1点目は、令和5年4月21日付け文部科学省事務連絡において、教育課程編成に当たっては、学習指導要領で示されている、標準授業時数を大幅に上回って編成する必要はない。また、教育課程の実施にあたっては、学校における働き方改革にも配慮した対応を検討することが重要であると記されています。2点目は、現在学校では、(1)に基づき教育課程を編成しており、今年度から週1時間相当の時数を削減しておりますが、さらに削減できる余地があるということです。

3点目は、昨今の気候変動による気温の上昇に伴い、猛暑日が増え、夏季の登下校や学校生活において一層の注意と配慮が求められていることから、2の方針についてにありますように、授業日数及び授業時数を見直し、児童生徒及び教職員双方の負担を軽減することをとおして、学校教育の質の向上を図っていきたいと考えております。3の取組の具体について(1)、(2)にお示しさせていただきましたが、1つ目は授業時数の適正化を図るとともに年間を通じた業務の平準化のために、学年や学校種の実態に即して、1年を通じて週当たりの単位時間数を減少させる。2つ目が、夏季休業期間の延長を検討し、授業日数や授業時数の削減をしていきたいと考えております。なお、夏季休業の延長期間については、学校、児童・生徒、保護者にアンケート調査を実施し、その結果を踏まえて検討していく予定でございます。以上でございます。

#### ○報告事項4 令和6年9月 いじめに関する状況について

(武田直美 指導課長) 続きまして、5ページをお願いいたします。「報告事項4 令和6年9月 いじめに関する状況について」でございます。6ページが小学校、7ページが中学校の状況となっております。9月のいじめの認知件数は、小学校96件、中学校21件でございます。解消につきましては

は、小学校 114 件、中学校 12 件となっております。報告は以上でございます。

(瀧澤誠 学校教育部長) 報告は以上でございます。よろしくお願いいたします。

(西倉剛 教育長) ありがとうございます。報告につきまして、何かご質問、ご意見等はございますか。

(谷島大 委員) ご報告ありがとうございました。2 点お伺いします。まず 1 点目は、報告事項 1 の市議会定例会報告の中にあります、資料 25 ページ、津田議員からの学童保育についての質問に関連することですが、最初の質問において、平成 14 年当時と令和 6 年度当初の児童数についての答弁ですが、実際に学童保育を利用している児童数の推移についてわかる範囲で教えてください。

(加藤浩章 教育総務部長) この質問は、学童を所管する子ども未来部に対する学童の整備という質問の中で、学校に関連する質問があったものです。我々も数字については把握すべきであるところでございますが、手元に資料を持ち合わせていないため、後で改めて確認してお答えしたいと思います。

(谷島大 委員) 今、保護者の働き方、考え方というものも変化があり、おそらく学童保育を利用する児童は増えていると思います。その後の答弁にもありましたが、児童の移動の安全や、施設の利用のことなど、小学校との関連は大きな部分があると思いますので、今後の学校施設更新計画においても配慮して進めていただきたいと思います、意見として申し上げます。

もう 1 点、「報告事項 3 令和 7 年度 教育課程の編成（授業日数及び授業時数）の検討について」の中で学習指導要領で示されている標準授業時数を大幅に上回って編成する必要はない、という事務連絡があったと説明があり、調べてみたのですが、標準授業時数というのは、小学校の高学年や中学校においては、1,015 時間とされていました。現在の上尾市の授業時間、時数はどのぐらいになっていますか。

(武田直美 指導課長) 具体的に申しますと、小学 4 年生は 1,052 時間、5 年生は 1,050 時間、6 年生が 1,039 時間。中学 1 年生は 1,059 時間、2 年生は 1,063 時間、3 年生は 1,029 時間となっております。

(谷島大 委員) 標準授業時数を上回っているということですね。今後アンケートを行った上で検討するということですが、授業日数や時数が減ることは、働き方改革などにとっても良いことだと思います。しかし、自分で授業をしたことがないのでわかりませんが、同じ内容のものを少ない時数で教えるというのは難しいのかな、負担も増えるのではないかという心配を持てしまいます。実際に学校現場で先生方に意見をしっかり聞いた上で進めていただければと思います。よろしくお願いいたします。

(矢野誠二 委員) 「報告事項 1 令和 6 年上尾市議会 9 月定例会について」意見、要望 1 点と質問 3 点。それから「報告事項 3 令和 7 年度 教育課程の編成（授業日数及び授業時数）の検討について」1 点、お伺いします。

まず、市議会定例会について、10 ページ上平中学校の登下校の安全についてですが、現場の状況を直接見たわけではないので、はっきりしたことは言えませんが、このような車道歩道がきちんと分



離できるような広い道路ではなくて、狭い道路というのはかなりあります。こういった交通事故の危険性や、地域住民の通行への支障について心配される部分があるわけですが、上平中だけではないと思います。各学校が状況に合わせてご指導いただいているとは思いますが、事故があってからでは遅いので、もう少し対策など、教育委員会としても登下校の安全対策について各学校の状況を把握した上で、学校への支援をしていただきたいなと思います。住民の方から、特に下校時は一斉になるので、言ってもどいてくれないとか、車で通ろうとすると広がっていたものが左右に分かれて更に狭いところを通ることになるなど、大変危険な状態だと聞きます。そうしたこともあるので、何か対策というのを常々思っておりますので要望として申し上げます。

2点目、12ページ下の道路整備について、先ほど説明の中で、通学路の状況だとわかったのですが、この資料では、該当箇所というのがどこを指しているのかわからない。また、およそ80人というのが、市全体での人数なのか、その1箇所に関して80人なのか、そういった詳しいことがわからないのでお聞きいたします。

3点目、25ページ下のプール授業について、個人的な感想としては着衣泳の実施校が少ないと感じています。また、今進めている民間スイミングスクールで着衣泳を実施するには色々と支障が出てくるので、難しいことは推測できます。ですが、できれば他校のプールを借りて実施するなど、工夫をして、着衣泳の授業をやっていただきたいという希望がありますが、教育委員会として着衣泳指導を推進することは考えていないのでしょうか。

4点目、29ページ黒丸の下から3つ目について、質問事項と答弁に同じことが書いてあるので答弁においてどういったことを言われたのかを教えてください。

最後に、報告事項3について、先ほど谷島委員からのご質問もありましたが、夏季休業期間の延長について、本当に今年は記録的な暑い夏でしたので、そういったご配慮をいただいているということには、方針としては賛成いたします。ただ取り組みの具体についてのところで、延長となると、管理規則の改正もありますし、事前のアンケート調査や検討には時間を要すると思います。アンケートや検討した上で、延長となった場合に、その実施時期のタイムスケジュールについて、例えば早ければ来年度からという目途を考えているのか、再来年度以降になっても構わないということで、何か今の段階で大まかな実施時期等をお考えになっているのか教えてください。

**(武田直美 指導課長)** 着衣泳についてでございますが、学習指導要領には必ず着衣泳をやることの記載はございませんが、委員のおっしゃるとおり、着衣泳はできる範囲で実施した方が良いとは思いますが、しかし、水泳の授業時間数は限られているため、天候等でプールに入れなかったときの分をしっかりやらなくてはならないということを考えると、どうしても着衣泳が最後になってしまいます。教育委員会としては、「着衣泳について必ず実施すること」という指導はしておりません。また、プールの水質の問題もあり、服についた洗剤などでプールの水が汚れてしまうという点からも、単元の途中では行えないため難しいのが現状です。

**(矢野誠二 委員)** ご説明ありがとうございます。以前にも着衣泳については、質問させていただいたのですが、個人的な意見として聞いていただければ結構ですが、事情として難しいのは分かります。着衣泳を実施すると、もうそれでプールが使えなくなってしまうので、一番最後の時間にあてるというのも存じ上げています。ただ毎年、夏の水の事故というのが、必ずありますよね。そういったところで子どもたちが犠牲になるようなことがないようにと思い、泳げる子でも着ているから泳げなくて溺れてしまうということもあるわけですので、可能な限り、各学校に取り組んでほしいというのが、私の希望です。

(佐藤光敏 学校保健課長) 報告事項1の12ページの質問については、都市整備部に対する質問の中で、学校に関連する質問があったものです。大きな道路が原市の方から市役所通りをまっすぐ行ったところまで延伸されたかと思えます。その先の部分にまだ細い道路がありまして、その辺りの延伸をどうするかという質問の中で、細い道路に車が多く通っているの、通学路として使用している状況は危ないのではないかなという趣旨から出たものです。およそ80人というのは、東小の学校区域になりますが、その延伸されたものから大きな工場のある辺りの細いエリアで一部分、通学路があり、そこを利用するのが何人かという質問でしたのでおよそ80人という回答という事となりました。また、次の道幅も狭くというのはそれを受けてということですので、その部分の利用についてどのように考えるのかという質問でしたのでこのような回答になっております。前後の部分がありませんのでわかりにくい内容になっていたかと思えます。申し訳ございません。

続いて、確認が漏れまして申し訳ございません、29ページの井上淳子議員のアレルギー対応として対応食を提供してきたということですが、当日の答弁といたしましては、埼玉県が実施した調査結果によると、これは令和5年5月現在アレルギー専用調理室や専用調理コーナーの整備を行っているのは20市町村であると答弁をいたしました。

(瀧澤誠 学校教育部長) 報告事項3のスケジュールでございますけれども、来年度当初から適用できればと考えております。そのスケジュールとしまして、現在アンケートを10月いっぱい締め切りでとっているところでございます。それを集計した上で、11月定例会にてご審議をいただきまして、12月に規則の改正を行いたいと考えております。学校の方も切羽詰まってきたところで改正となりますと、準備もございますので、教育課程を11月頃から組み始めるところもございますので、そのあたりも配慮したスケジュールで進めていきたいと考えております。

(小池智司 委員) 2点要望を申し上げます。まず、報告事項1の23ページ、樋口敦議員からの質問の中で、校内支援ルームについての答弁がありますが、市内の全校にSSRを設置されているという状況で、現在はそこを担当しているのが、教員や養護教諭、管理職などが工夫をして、分担しながら教員の負担にならないように工夫しながらという答弁ですが、今後、不登校の児童生徒が増えてきて、支援ルームを利用する数が増えてくると思えます。そのときに学校の教員だけで対応していくのは、難しくなってくると思えます。中には学校応援団の協力を得てとありますが、不登校になる子どもの心に寄り添った支援をしていくとなると、それなりの知識や経験がある方が対応していくことが良いと思えますので、予算の都合等もあると思えますが、アップスマイルサポーターのような方を増やしていただくことが、支援ルームを活用していくには良いと思えますので、検討していただければと思います。

もう1点は、報告事項3について、夏季休業期間を延長するということですが、どちらかというと授業数が増えてきて、それを補うために夏休みを短くしたというイメージが強かったのですが、まだ削減すべき余地があるというところで、猛暑の夏はこれからも続くと思えますので、夏休みが早く繰り上がるよりは少しでも遅くなった方がいいと思えます。しかし、夏休みの1週間の授業が、他のところに振り分けられて、最終的に詰め込み教育になってしまったら元も子もないと思えますので、そうならないようなご配慮をいただいて、運営をしていただきたいというところでございます。

(内田みどり 委員) ご報告ありがとうございました。私の方から2点、ご質問と意見と申し上げさせていただきます。

先ほど小池委員からもありました報告事項1の23ページ、樋口敦議員の質問に関連して、SSRについて、7月現在の小・中合わせた利用者57名は出席扱いということによろしいですね。併せて、適応指導教室に通っている生徒についても、出席扱いということによろしいでしょうか。

(武田直美 指導課長) 出席扱いになります。

(内田みどり 委員) 見方を変えて考えると教室に入れない児童生徒というのは、適応指導教室やSSR、それから不登校と、かなりの人数いるということが現状だと思います。適応指導教室の子ども、SSRの子ども、不登校の子どもたちと、取り扱的に分類が三つになっていると思います。SSRを利用している子どもたちをいかに教室に戻していくかということも大切ですが、反対に不登校にさせないということも、SSRの役割であるような気がします。SSRには、やはり指導員が必要だと思いますが、予算は今年度は取られていますでしょうか。

(武田直美 指導課長) 今年度、新しく立ち上げたばかりなので、人件費というものというのは入っておりません。調査しながら来年度に向けて考えているところです。

(内田みどり 委員) SSRというのは、教室でどうしても馴染めない子たちを不登校にさせないための1つのポイントになってくると思います。また不登校の子たちも、そこに1回ちょっと息を抜く場所があって、教室に戻るといって、SSRが重要な部分になってくると思いますので、ぜひ来年度は予算をとって充実させていただきたいと思いますので意見として申し上げます。

もう1点、報告事項3について、以前はおそらくエアコンがついたから夏季休業期間を短くすることだったと思いますが、登下校の時間帯も暑くなっているということを見ると、子どもたちはかわいそうだなと感じています。今後は、授業時数を減らしても良いという前提で進んでいくということによろしいのでしょうか。

(西倉剛 教育長) 標準授業時数が決まっていますので、現在行われる授業時数については担保する、夏季休業を延ばしたことによって他の週に授業が増えるということもありません。現状の状態において夏季休業を延長するという事です。今まで標準授業時数以上にやっていたところを削っていいのではないかとということで議論がスタートしました。

(内田みどり 委員) ありがとうございます。それで問題がなければ、子どもたちのことを考えて、ぜひ検討していただきたいなと思いますのでよろしく願いいたします。

(岩鉄由美 委員) 皆さんからもご意見が出ていますが、報告事項3について、わりと周りから聞くのは上尾市の課題として、学力の向上があると思いますが、そこに影響はないであろうということで夏季休業を延長するという事でしょうか。

(武田直美 指導課長) そのとおりでございます。

(西倉剛 教育長) 他にご質問、ご意見等はございますか。

～委員全員から「なし」の声～

## 日程第6 今後の日程報告

(西倉剛 教育長) それでは、続いて、今後の日程報告をお願いします。

(杉木直也 教育総務課長) 今後の日程でございますが、教育委員会11月定例会は11月21日、9時00分から開催いたしますので、宜しくお願いいたします。また、10月29日と11月5日に研究委嘱校による委嘱研究発表がございますので、ご出席の程よろしく宜しくお願いいたします。報告は以上でございます。

(西倉剛 教育長) ありがとうございました。それでは、委員の皆様から、そのほかご意見などございましたら、宜しくお願いいたします。

(西倉剛 教育長) それでは、ここからは、非公開の会議といたします。恐れ入りますが、傍聴の方は、ご退室をお願いいたします。

～傍聴人退席～

## 日程第7 報告事項

～非公開～

## 日程第8 閉会の宣告

(西倉剛 教育長) 以上で、予定されていた日程はすべて終了いたしました。これをもちまして、上尾市教育委員会10月定例会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

令和6年11月21日 署名委員 谷島 大